

平成24年度長野県学校保健統計調査の概要について

保健厚生課

1 調査概要

(1) 目的

児童生徒の発育状態及び健康状態を調査し、学校保健の基礎資料とする。

(2) 調査対象

国・公立及び私立幼稚園、小学校、中学校及び高等学校(定時・通信制は除く)の園児並びに児童生徒で、平成24年4月から6月に定期健康診断を実施した者。

学校種	学校数	発育状況測定人数
幼稚園	81 園	3,513 人
小学校	380 校	118,747
中学校	196	62,970
高等学校	100	57,327
計	757	242,557

2 発育状態

* 中学校には中等教育学校の前期課程を含む

(1) 身長・体重・座高の平均値の状況

区 分		身 長 cm			体 重 kg			座 高 cm			
性 別	校 種 別	年 齢	24 年 度 長 野 県	23 年 度 長 野 県	24 年 度 全 国	24 年 度 長 野 県	23 年 度 長 野 県	24 年 度 全 国	24 年 度 長 野 県	23 年 度 長 野 県	24 年 度 全 国
男 子	幼 稚 園	5	* 110.8	110.5	110.5	18.8	18.7	18.9	61.8	61.6	61.9
		6	116.5	116.5	116.5	21.2	21.1	21.3	64.7	64.7	64.8
	小 学 校	7	122.2	122.2	122.4	23.7	23.6	24.0	67.3	67.2	67.6
		8	127.8	127.9	128.2	26.7	26.8	27.1	69.9	69.9	70.3
		9	133.2	133.1	133.6	30.2	30.0	30.5	71.9	72.2	72.6
		10	138.4	138.4	138.9	33.6	33.4	34.0	74.5	74.5	74.9
		11	144.4	144.6	145.0	37.7	37.7	38.2	77.2	77.2	77.5
	中 学 校	12	151.8	151.9	152.4	43.6	43.4	44.0	81.0	80.9	81.3
		13	159.0	159.0	159.5	48.3	48.5	49.0	84.4	84.5	84.9
		14	164.4	164.9	165.1	53.7	54.3	54.2	87.7	87.9	88.2
	高 等 学 校	15	167.9	168.1	168.4	59.0	58.9	59.2	90.2	90.0	90.3
		16	169.6	169.7	169.8	60.7	60.8	61.1	91.2	91.1	91.3
		17	170.5	170.6	170.7	62.8	62.6	62.9	91.9	91.7	91.9
	女 子	幼 稚 園	5	* 110.0	110.0	109.5	18.3	18.5	18.5	61.4	61.3
6			115.5	115.7	115.6	20.6	20.6	20.9	64.2	64.3	64.4
小 学 校		7	121.3	121.3	121.6	23.2	23.0	23.5	66.8	66.8	67.3
		8	127.0	127.1	127.4	26.2	26.0	26.3	69.3	69.5	69.9
		9	133.0	132.9	133.4	29.4	29.3	29.9	72.0	72.1	72.6
		10	139.5	139.4	140.1	33.4	33.2	34.0	75.3	75.2	75.8
		11	146.0	146.2	146.7	38.1	38.1	38.9	78.7	78.6	79.2
中 学 校		12	151.3	151.5	151.9	43.3	43.3	43.7	81.9	82.0	82.2
		13	154.4	154.6	155.0	46.7	46.9	47.4	83.5	83.7	83.9
		14	156.2	156.3	156.5	49.6	49.9	49.9	84.7	84.7	84.9
高 等 学 校		15	156.9	156.8	157.2	51.4	51.3	51.6	85.6	85.3	85.4
		16	157.4	157.5	157.6	52.3	52.1	52.5	85.7	85.7	85.7
		17	157.9	157.8	158.0	52.5	52.7	52.9	85.8	85.7	85.8

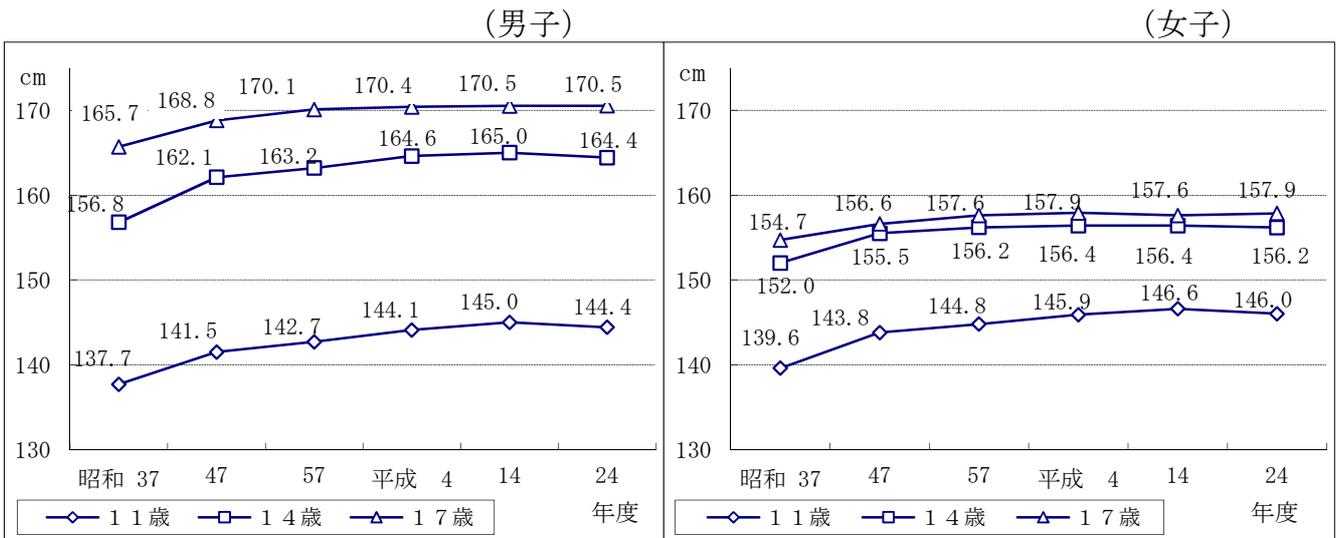
(注) 1 全国の数値は、文部科学省の学校保健統計調査速報の値(抽出調査)

2 * は全国平均を上回ったものを示す

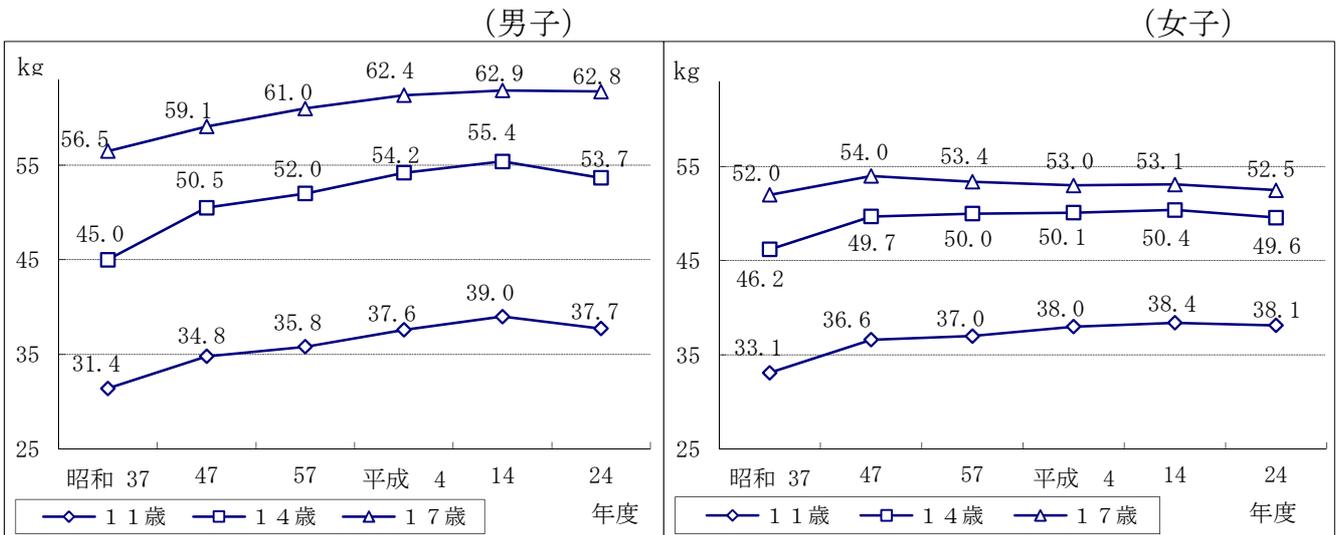
3 年齢は各年4月1日現在の満年齢(以下の各表において同じ)

(2) 平均値の推移

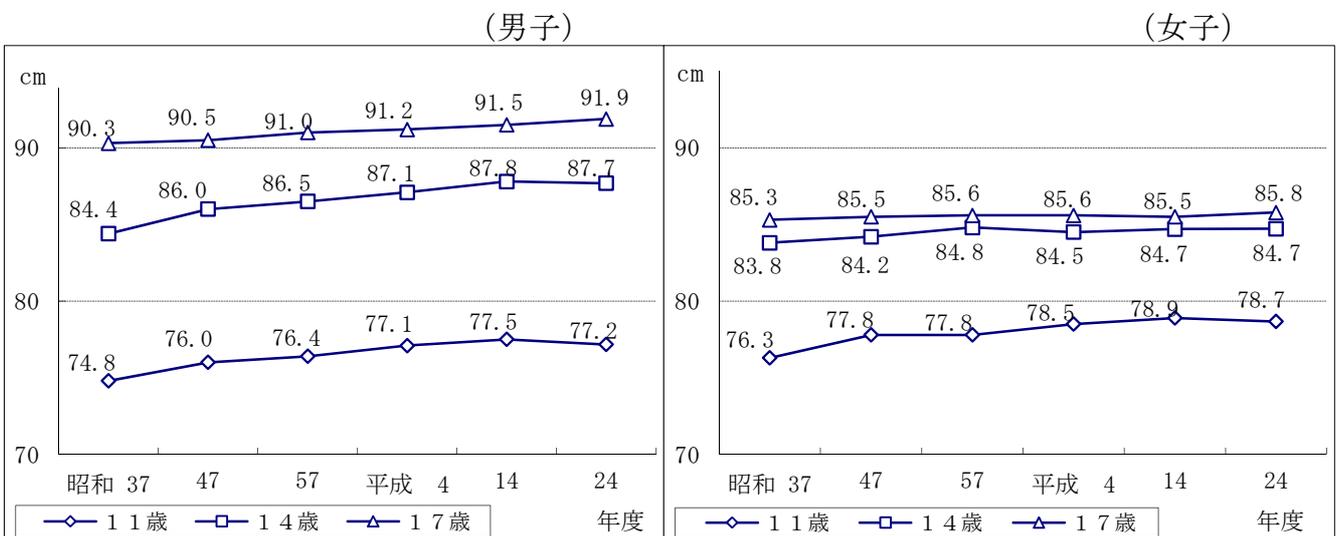
身長 男子は全年齢で平成14年度までは増加していたが、平成24年度は横ばいまたは減少となった。女子は平成4年度まで増加し、その後は概ね、横ばいまたは減少傾向にある。



体重 男子の全年齢と女子の11・14歳は平成14年度までは増加していたが、平成24年度は減少となった。女子の17歳は昭和47年度から概ね減少傾向にある。



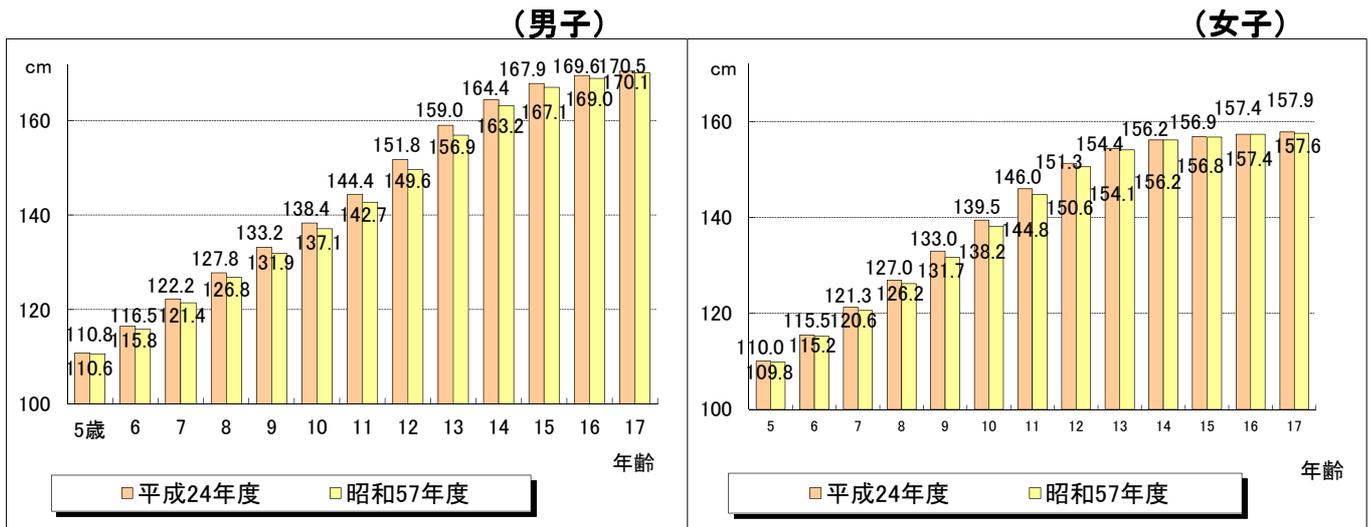
座高 男子の17歳は一貫して増加している。男子の他年齢と女子の11歳は平成14年度まで増加していたが、平成24年度は減少となった。女子の他年齢は昭和57年度から概ね横ばいの傾向にある。



(3) 昭和57年度（親世代：30年前）との比較

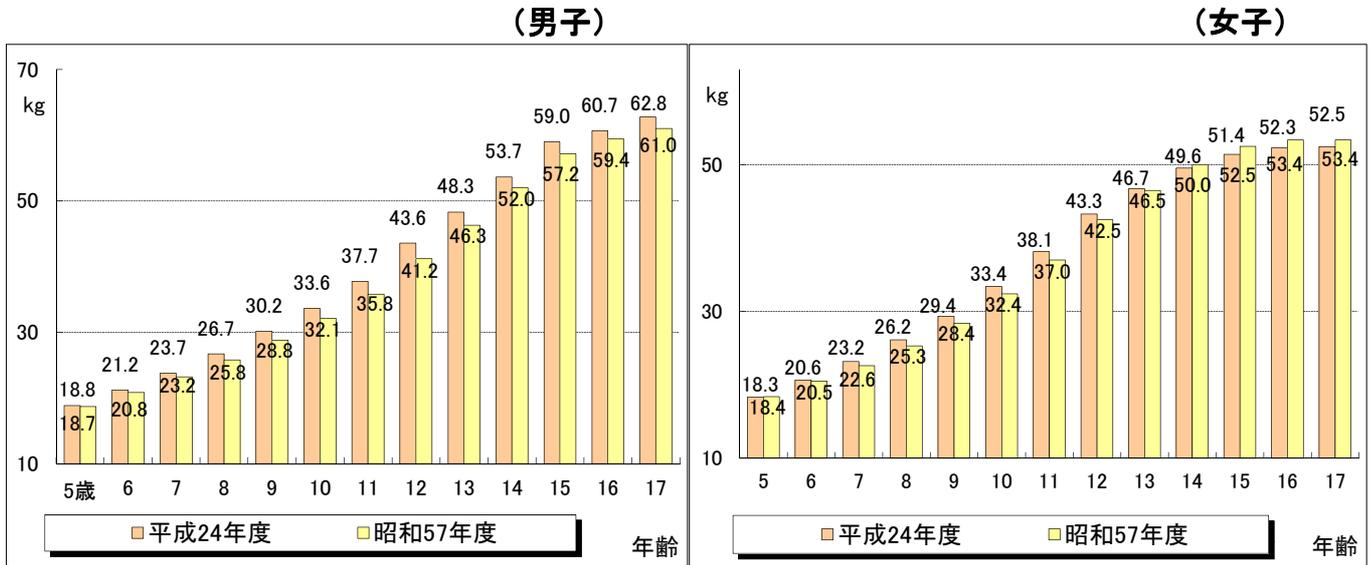
年齢別身長

親世代と比較すると、女子の14・16歳が同じである以外、他の年齢は親世代を上回っていた。最も差がある年齢は、男子は12歳で2.2cm、女子は9・10歳で1.3cmであった。



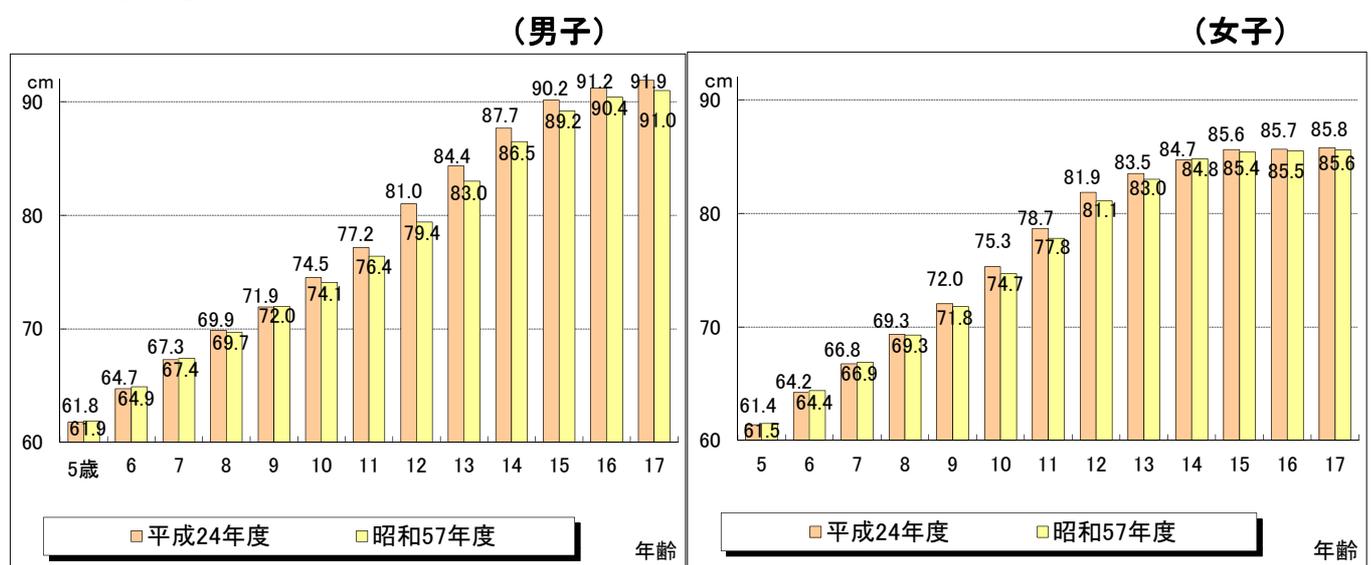
年齢別体重

親世代と比較すると、女子の5歳と14歳から17歳以外の年齢が親世代を上回っていた。最も差がある年齢は、男子は12歳で2.4kg、女子は11歳で1.1kgであった。また、親世代を下回った女子の15・16歳も1.1kgの差であった。



年齢別座高

親世代と比較すると、男子の5・6・7・9歳と女子の5・6・7・14歳以外の年齢で親世代を上回っていた。最も差があったのは男子の12歳で1.6cm、女子の11歳で0.9cmであった。下回った年齢のうち最も差があったのは男女ともに6歳の0.2cmであった。



3 健康状態

(1) 主な疾病・異常の被患率

疾病・異常等のうち主なものについてその推移をみると表のとおりである。

昨年度まで各校種とも「むし歯（う歯）」が第1位だったが、今年度は中学校・高等学校で

「裸眼視力1.0未満の者」が第1位となった。

「むし歯（う歯）」は各校種ともに、減少傾向にある。

「裸眼視力1.0未満の者」は小学校は昨年度まで増加していたが24年度は減少した。その他の校種は増減がある。

「鼻・副鼻腔疾患」は中学校以外の校種でばらつきがあるが、減少傾向にある。

「アレルギー性鼻疾患」・「アレルギー性眼疾患」は各校種で増減がある。

「ぜん息」は幼稚園・中学校・高等学校で増減が見られるが、小学校は増加傾向にある。

「栄養状態」の「栄養不良」は各校種で横ばい、「肥満傾向」は、各校種でばらつきがあるが、幼稚園以外の校種で減少傾向にある。

「心臓疾患・異常」は近年は各校種で横ばい傾向にある。

(単位：%)

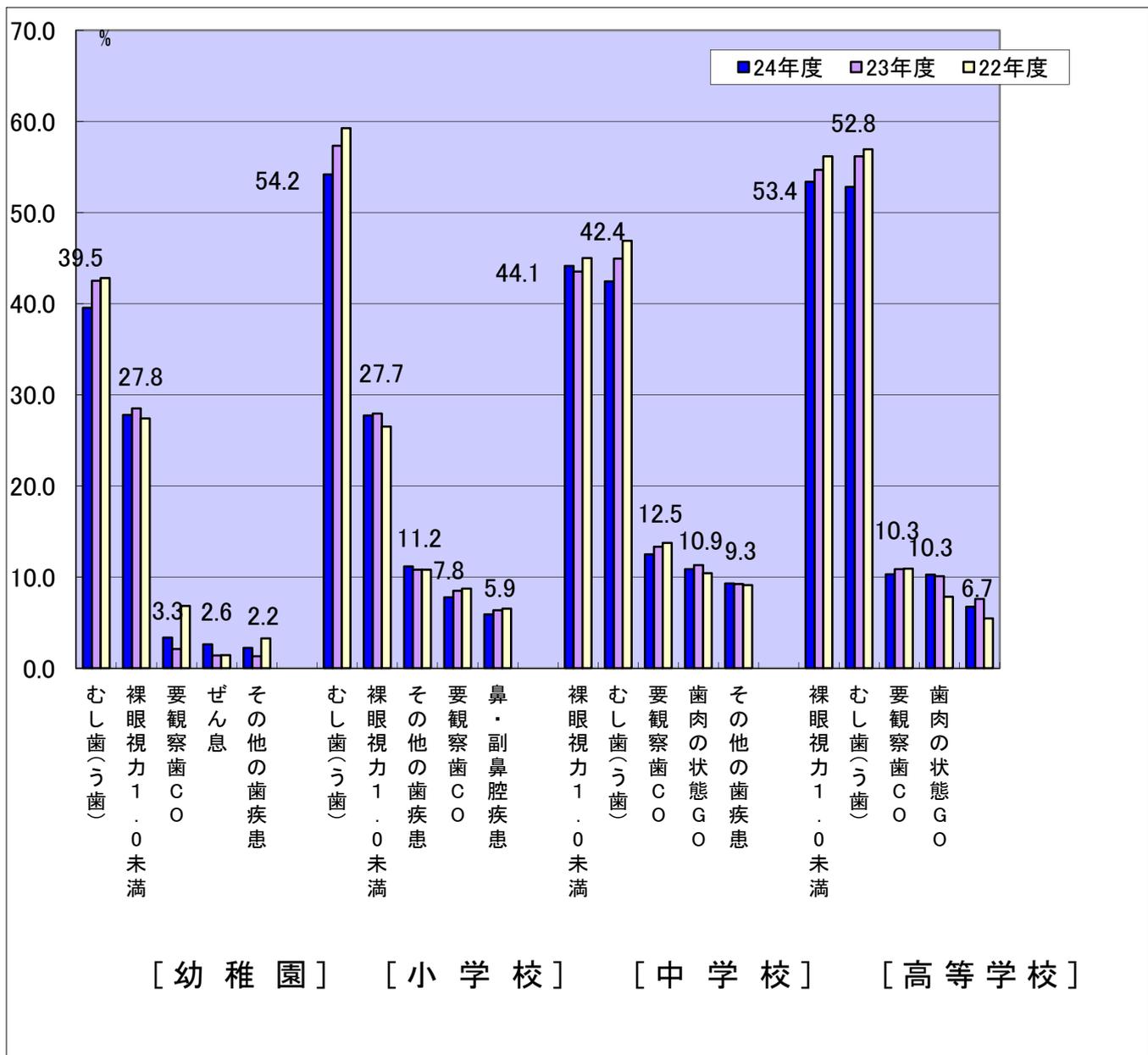
区分	むし歯 (う歯)	裸眼 視力 1.0 未 満 の 者	鼻 ・ 副 鼻 腔 疾 患	ア レ ル ギ ー 性 鼻 疾 患	ア レ ル ギ ー 性 眼 疾 患	ぜん 息	栄養状態		心 臓 疾 病 ・ 異 常	
							栄 養 不 良	肥 満 傾 向		
幼稚園	平成 14	57.2	29.1	2.3	3.5	0.6	1.5	0.0	0.7	0.5
	20	46.3	28.8	4.0	2.5	1.2	1.6	0.0	0.7	0.1
	21	42.4	27.9	3.2	2.9	1.8	2.9	0.0	0.2	0.4
	22	42.8	27.4	3.7	0.3	0.6	1.4	0.0	0.2	0.4
	23	41.7	28.5	3.0	2.1	0.7	1.4	0.0	0.3	0.4
	24	39.5	27.8	1.6	0.6	0.4	1.9	0.0	0.4	0.3
平成 24 年度 全国	42.9	27.5	3.5	—	2.3	—	—	0.4		
小学校	平成 14	74.3	21.3	7.3	4.9	1.4	3.3	0.0	3.2	1.0
	20	64.2	26.3	6.1	5.3	1.5	5.1	0.0	3.0	1.2
	21	61.4	26.5	5.9	5.5	1.7	5.4	0.1	2.6	1.3
	22	59.3	26.5	6.5	4.6	1.4	5.6	0.2	2.4	1.3
	23	57.1	27.8	6.2	5.7	2.0	5.8	0.0	2.4	1.4
	24	54.2	27.7	5.9	5.4	1.6	5.8	0.0	2.2	1.3
平成 24 年度 全国	55.8	30.7	12.2	—	4.2	—	—	0.7		
中学校	平成 14	67.3	39.0	4.0	5.6	1.9	3.1	0.1	3.0	0.9
	20	51.1	42.8	3.9	5.2	1.9	4.6	0.1	3.1	1.3
	21	48.9	44.4	4.5	5.4	2.3	4.6	0.1	2.6	1.4
	22	46.9	45.0	4.9	5.0	1.6	4.6	0.0	2.5	1.4
	23	44.2	44.0	3.9	5.8	2.0	4.8	0.1	2.3	1.4
	24	42.4	44.1	4.8	5.3	1.7	4.7	0.1	2.0	1.4
平成 24 年度 全国	45.7	54.4	11.4	—	3.0	—	—	0.9		
高等学校	平成 14	79.1	53.0	2.1	6.6	1.3	0.8	0.1	0.7	0.6
	20	61.3	52.4	2.0	7.5	1.4	1.2	0.1	1.7	0.9
	21	59.7	56.0	2.0	7.6	2.2	1.5	0.2	1.2	0.9
	22	57.0	56.2	2.5	5.5	1.0	1.6	0.1	1.0	0.9
	23	56.2	54.5	2.8	7.1	1.9	1.7	0.1	0.8	0.8
	24	52.8	53.4	1.8	6.7	1.4	1.5	0.1	0.7	0.8
平成 24 年度 全国	57.6	63.8	8.6	—	1.9	—	—	0.7		

(注) 1 全国の「鼻・副鼻腔疾患」には、アレルギー性鼻疾患が含まれる。

2 「アレルギー性眼疾患」について全国は未実施である。

3 「栄養状態」は、学校医が標準体重等を参考に痩身・肥満傾向と判定した者の率である。
全国は算出方法が変更されたため比較値なし。

(2) 疾病・異常の上位5位の状況



(3) むし歯(う歯)の処置状況

(単位: %)

区分	幼稚園		小学校		中学校		高等学校		
	24年度	14年度	24年度	14年度	24年度	14年度	24年度	14年度	
う歯のある者	39.5	57.2	54.2	74.3	42.4	67.3	52.8	79.1	
内訳	処置完了者	19.4	25.9	31.9	45.7	28.6	46.2	33.3	52.7
	未処置の者	20.2	31.4	22.3	28.6	13.9	21.1	19.5	26.4

(4) 12歳児の永久歯の1人当たり平均むし歯(う歯)数 (単位: 本)

区分	長野県					全国		
	14年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度		
全体	2.1	1.3	1.1	1.1	1.0	0.9	1.1	
内訳	男子	1.9	1.1	1.0	1.0	0.9	0.8	1.0
	女子	2.3	1.4	1.2	1.1	1.0	1.0	1.2